

株主・投資家の皆様へ

第34期 株主通信

2025年1月1日から
2025年12月31日まで

シークス株式会社

証券コード 7613

株主の皆様へ



CEO 兼 COO 代表取締役
社長執行役員
平岡和也

皆様には日頃から温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第34期株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期の経済環境を顧みますと、米国新政権による追加関税政策にともない、輸出依存度の高い国々の貿易収支と産業競争力を圧迫し、また、サプライチェーンの再編と貿易摩擦の長期化を通じて世界経済の不確実性が高まり、各国の需要動向に注視が必要な局面が継続しております。

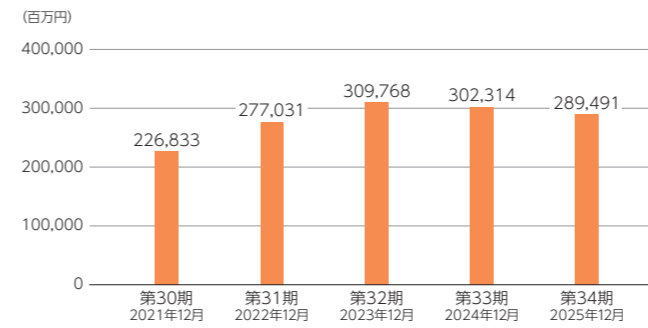
このような状況下、当社は世界各エリアにおける経営課題解決に注力するとともに、収益性の向上と財務体質の改善に向けて社内体制の整備を進めております。顧客ポートフォリオの見直しと新規顧客開拓を通じて収益基盤の強化を図り、また、在庫削減と総資産の圧縮により資本効率の向上に取り組んでおります。並行してグローバルでの調達・物流機能、製造機能の高度化を行うことでより一層のコストダウンと付加価値創造を実現し収益性の改善を目指しております。今後も経営機能を横断的に連携させ、有機的でスピーディーな経営を行ってまいります。

昨年3月より新しいガバナンス体制のもと事業活動を行っておりますが、創業者であり前会長の村井史郎が築き上げた「誠実さ」「公正さ」「お客様との信頼関係が第一」は、当社の不変の価値として全社で共有しております。共通の価値観のもと全社一丸となって、経営体制の強化と事業推進を両輪で進め、株主の皆様のご期待にお応えできるよう持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きより一層のご支援をお願い申し上げます。

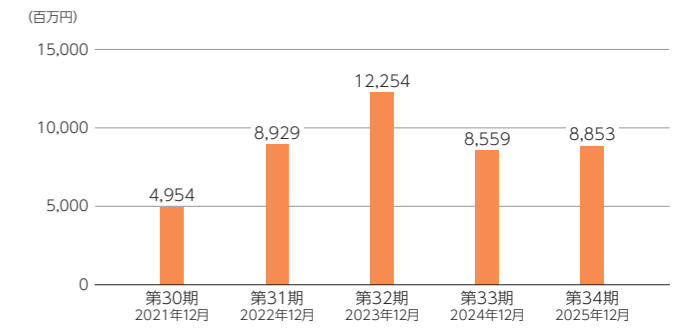
2026年3月

連結業績ハイライト

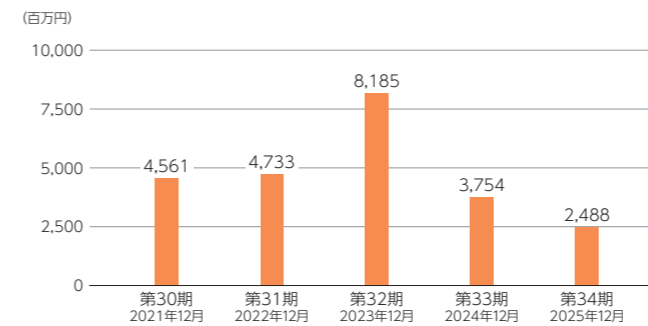
売上高



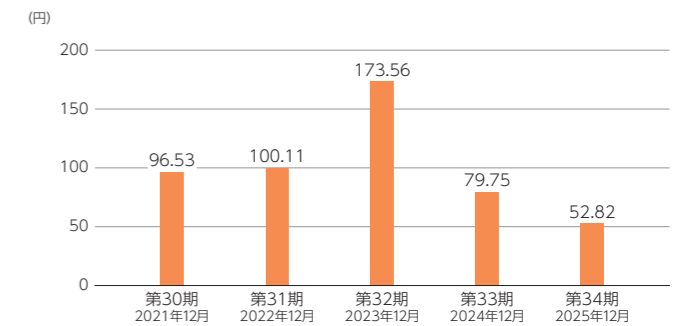
営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益

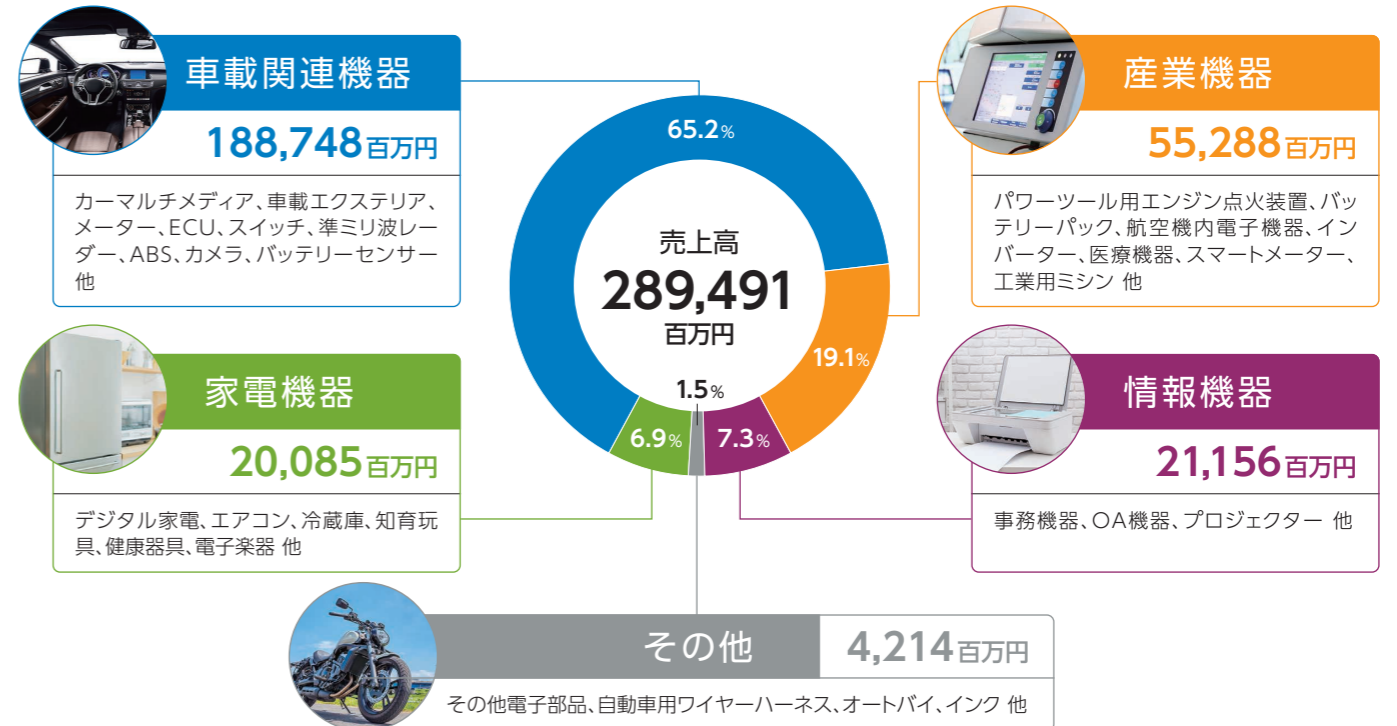


1株当たり当期純利益



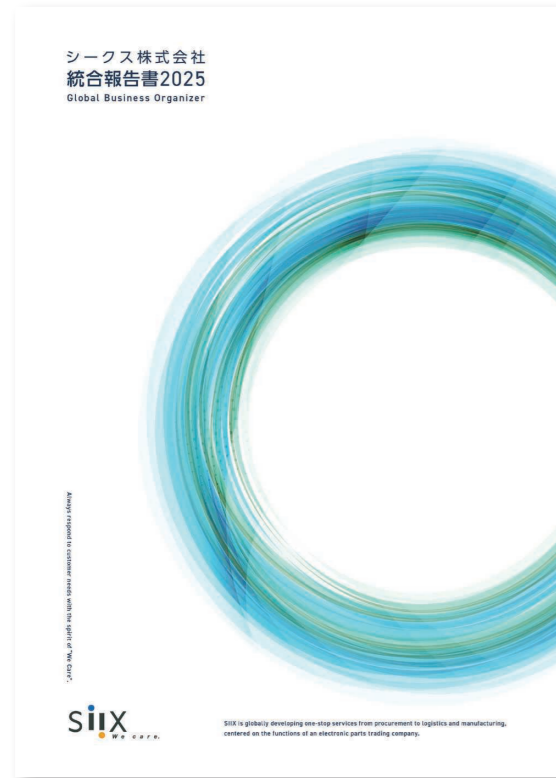
事業の概況

第34期 2025年12月	売上高	2,894億9千1百万円
	営業利益	88億5千3百万円
	親会社株主に帰属する当期純利益	24億8千8百万円



シークスの統合報告書のご紹介

当社は、2020年度より毎年当社の概況をまとめた「統合報告書」を発行しております。当社のビジネスモデルから財務情報、サステナビリティに関する事柄まで、網羅的に株主・投資家の皆様にはわかりやすくお伝えする紙面づくりを心掛けております。本欄では、掲載内容の一部をご紹介します。



最新の統合報告書「統合報告書2025」
(2025年8月発行)

統合報告書掲載ページ

当社ウェブサイトに掲載しております。
 トップページ ▶ 株主・投資家情報 ▶
 IRライブラリ ▶ 統合報告書

企業理念

価値創造プロセス

ビジネスモデル

財務情報

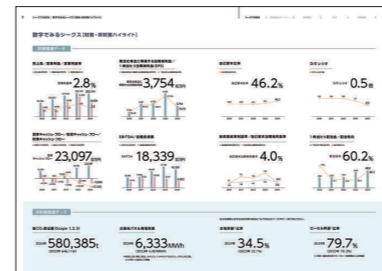
- 事業概況 ● 決算概況
- 決算トラックレコード

非財務情報

- トップメッセージ
- サステナビリティ・ESG情報
- 【E】 環境課題解決に関する取り組み
- 【S】 人材等社会への貢献
- 【G】 ガバナンスの状況
- その他社会貢献活動

当社の企業価値向上と持続的成長に向けた考え方を網羅

当社のマテリアリティ(最優先で取り組むべき重要課題)やそれに対してリソースをどのように活用して価値を生み出していくかなど当社の企業としての在り方を図説しております。



当社の業績推移や足元の業績をグラフ等でわかりやすく解説しております。本書末尾には過去10年に遡って業績サマリーを掲載しております。

当社経営陣がそれぞれの管掌において直近年度の取り組みを総括し、現状の課題や今後のあるべき姿、考え方を語ります。社内役員だけでなく社外役員も、メッセージや対談形式等で考え方を語ります。



すべてのステークホルダーの皆様にとって価値のある、かつ、サステナブルな企業であるためのE(環境)・S(社会)・G(企業統治)に関する取り組みや社会貢献活動について掲載しております。

その他にも、当社の方針や現在の取り組みなど様々なコンテンツを掲載しておりますので、是非ご一読ください。

シークスグローバルネットワーク

幅広い海外拠点網の有機的なネットワークを通じて、お客様に様々なアウトソーシングの選択肢を提供できることがシークスの強みの一つです。

部材調達から、製造、物流に至るまで、お客様のグローバルな事業展開をお手伝いできる拠点を世界15カ国に約50ヶ所設置しております。(2025年12月末現在)

主要な事業内容 ※★は非連結子会社

- 電子部品等の販売・物流
- ▲ 各種基板実装および機器・部品の組立・加工
- ◆ 支社・駐在員事務所
- 電子部品等の販売
- ▼ プラスチック成形および金型製造
- バイオ抗体医薬品CDMO事業(受託製造開発事業)

日本

- 1 シークス株式会社
- 2 シークスエレクトロニクス株式会社
- 3 Renzoku Biologics株式会社

米州

- 4 SIIX U.S.A. Corp.
- 5 SIIX U.S.A. Corp. Detroit Branch
- 6 SIIX U.S.A. Corp. Irvine Branch
- 7 SIIX MEXICO, S.A DE C.V.
- 8 SIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V.
- 9 SIIX do Brasil Ltda.

欧州

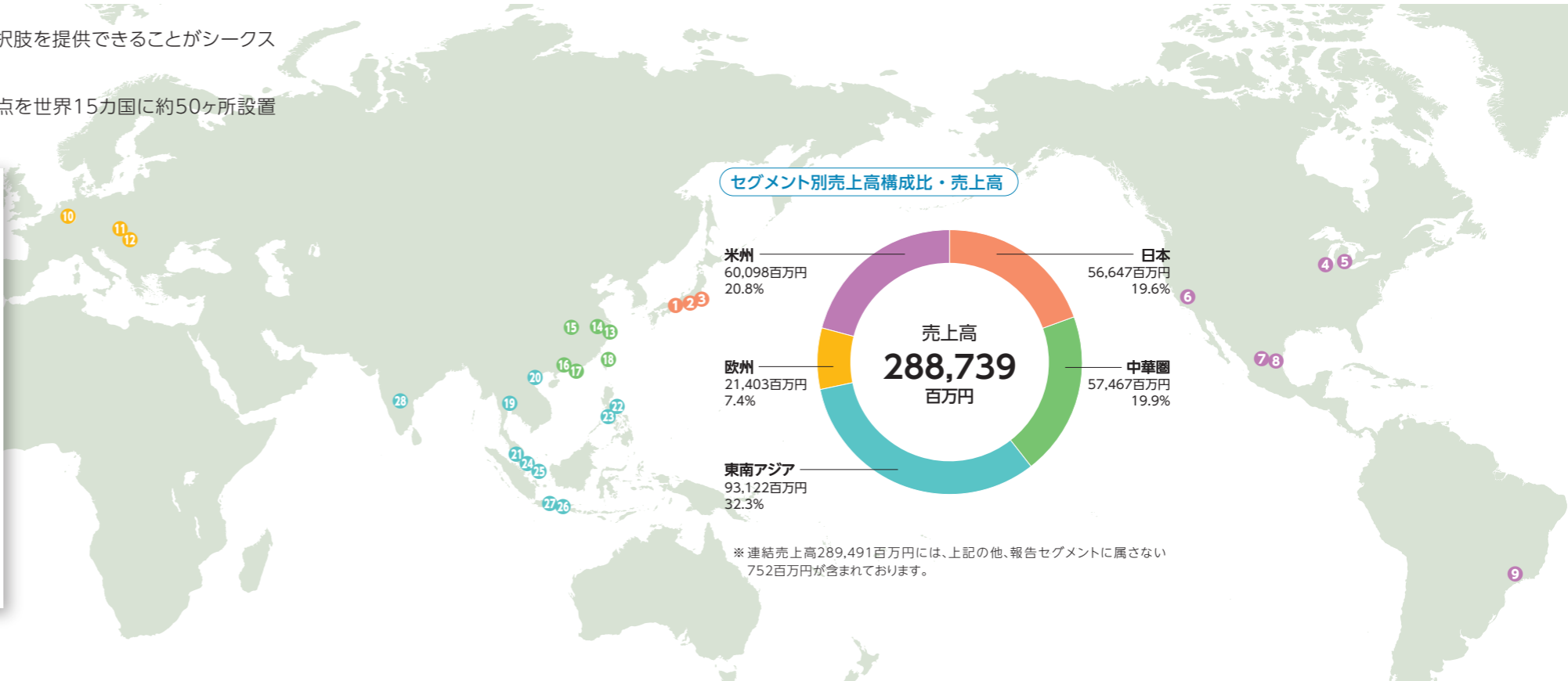
- 10 SIIX Europe GmbH
- 11 SIIX EMS Slovakia s.r.o.
- 12 SIIX Hungary kft.

中華圏

- 13 SIIX (Shanghai) Co., Ltd.
- 14 SIIX EMS (Shanghai) Co., Ltd.
- 15 SIIX HUBEI Co., Ltd.
- 16 SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd.
- 17 SIIX H.K. Ltd.
- 18 SIIX TWN Co., Ltd.

ASEAN・インド

- 19 Thai SIIX Co., Ltd.
- 20 SIIX VIETNAM COMPANY LIMITED
- 21 SIIX Malaysia Sdn. Bhd.
- 22 SIIX Phils., Inc.
- 23 SIIX EMS PHILIPPINES, INC.
- 24 SIIX Singapore Pte. Ltd.
- 25 PT SIIX Electronics Indonesia
- 26 PT. SIIX EMS INDONESIA
- 27 PT. SIIX Trading Indonesia
- 28 SIIX INDIA PRIVATE LIMITED



サステナビリティ活動報告

》CDP気候変動セクションでAスコアを獲得

2019年より毎年参加しておりますCDP調査(企業や自治体に気候変動・水・森林などの環境への取り組みに関する開示情報を評価する国際的な非営利団体が毎年実施する調査)の気候変動セクションにおいて初めてAスコアを獲得いたしました。本調査に参加する世界20,000社超のうち上位4%に位置することになります。今後もCO₂削減に向けた取り組みを進めてまいります。



》従業員エンゲージメントスコアの上昇

当社は、従業員満足度の指標の一つとして、従業員を対象に定期的な「エンゲージメント調査」を実施しております。2024年2月に実施して以降、半年に一度の頻度で実施しており、初回スコア46.3ptから直近50.8ptに上昇いたしました。目標は55.0ptと、まだまだ改善の余地が残されており、一層の取り組みが肝要となります。今後もよりよい人的資本経営を推進してまいります。

》村井シークス財団 第1期奨学生意見交換会

村井シークス財団として第1期となる奨学生への奨学金付与が決まり、昨年10月4日(土)に第1期奨学生意見交換会を行いました。23名の奨学生が一堂に会し、活発に意見交換を行い交流を深めました。

今後もASEAN地域への架け橋として、次世代を担う優秀な学生への奨学金給付事業を行い、経済・産業ならびに文化の発展に貢献してまいります。



第1期奨学生意見交換会

トピックス

令和6年度「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」市長表彰における「特別賞」(大規模企業部門)受賞

「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」とは、従業員にとって働きやすい職場環境の整備に積極的に取り組み、「男性の育児休業等の取得推進の取組」等の一定の基準を満たしている企業等を認証する大阪市の事業となります。当社は2024年3月1日付で最高ランクの三つ星企業として認証されております。今後も、女性を含めたすべての従業員の多様性を活かした働きやすい職場環境づくりを推進してまいります。

「スロバキアオペラ OPERA GALA CONCERT」開催

2025年は大阪・関西万博を記念し、参加国スロバキアがEXPO関連イベントと位置づけ、「大阪だけの特別な公演」として、「OPERA GALA CONCERT」を開催いたしました。当社は過去から、両国間の文化交流の発展に尽力しており、その活動の一環としてオペラ大阪公演を主催しております。今後とも、両国交流の促進に協力してまいります。



「感謝の集い(お別れの会)」開催

当社の創業者である村井史郎(前CEO代表取締役会長)が3月11日に逝去いたしました。生前お世話になった皆様へ感謝の意を表す場として、6月4日に「感謝の集い」を開催いたしました。

「営業企画室」の新設

企業競争力のさらなる強化および当グループにおける営業部門の戦略的機能の再構築を目的とし、社長直轄組織として「営業企画室」を新設いたします。本組織は、経営戦略と緊密に連携しながら、営業領域における戦略策定・顧客視点に基づく分析・新たなビジネスモデルの創出など、グループ横断的なプロジェクト推進を担う中核的な役割を果たしてまいります。

Innomindsとの合併会社設立

インドを拠点とするITソリューション企業Innomindsと当社インド拠点が戦略的パートナーシップを結び、合併会社を設立いたしました。本合併会社はエレクトロニクス分野における当社グループの設計開発力と、Innominds社の先端ソフトウェアを融合させることで、これまでにない新たな価値を創造し、競争力の一層の強化を目指します。両社のリソースを最大限活用し、世界中のお客様により高付加価値な製品やサービスの提供を実現してまいります。

株式の状況

会社概要

(2025年12月31日現在)

商号	シークス株式会社
設立	1992年7月1日
資本金	2,144百万円
従業員数	個別 241名 連結 8,712名
拠点	大阪本社、東京本社、名古屋営業部
証券コード	7613
URL	https://www.six.co.jp/

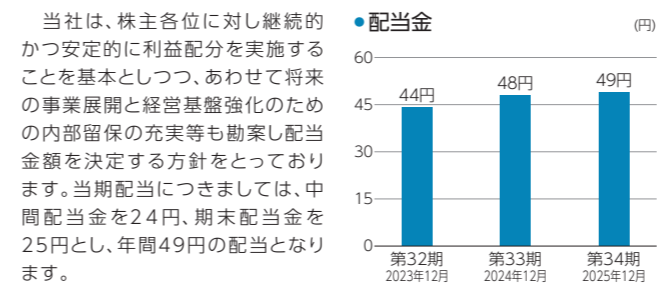
役員の状況

(2026年3月26日現在)

CEO兼COO 代表取締役社長 執行役員	平岡 和也	社外監査役	中都志子
COS 代表取締役専務 執行役員	丸山 徹	C S O 専務 執行役員	村上 正樹
CTO 取締役常務 執行役員	高木 浩昭	執行役員	浦谷 行信
CFO 取締役常務 執行役員	蒲田 顕久	執行役員	岩武 孝明
社外取締役	高谷 晋介	執行役員	佐治 宏哲
社外取締役	大森 進	執行役員	河西 正則
社外取締役	二子石 謙輔	執行役員	小出 裕一
社外取締役	半田 清	執行役員	江川 善信
社外取締役	尾崎 哲	執行役員	福井 由紀
監査役	吉田 明生	執行役員	紀川 浩二
社外監査役	新田 泰生		

※取締役のうち、高谷晋介氏、大森進氏、二子石謙輔氏、半田清氏、尾崎哲氏は、社外取締役です。
※監査役のうち、新田泰生氏、中都志子氏は、社外監査役です。

配当推移



株主優待

ギフトカード

対象 毎年12月末日の当社株主名簿に記載された1単元(100株)以上の当社株式を保有の株主様

内容(お一人あたり)	
10単元(1,000株)以上	3,000円分のギフトカード
5単元(500株)以上10単元未満	2,000円分のギフトカード
1単元(100株)以上5単元未満	1,000円分のギフトカード

※1 カード会社発行のギフトカードを贈呈いたします。
※2 毎年3月の定時株主総会後にお送りいたします。

海外工場視察旅行

対象 1単元以上の当社株式を1年以上連続保有の株主様
※「1年以上連続保有の株主様」とは、毎年12月末日の当社株主名簿に、前期末ならびに当該年度6月末と同一株主番号にて、連続して記載された株主様とします。

内容 当社のビジネスモデルに対する理解を深めていただくことを主眼に、当社海外工場の視察を含む旅行に、上記の長期保有の株主様の中から抽選で10名様をご招待いたします。(毎年1回)

株式・株主の状況

(2025年12月31日現在)

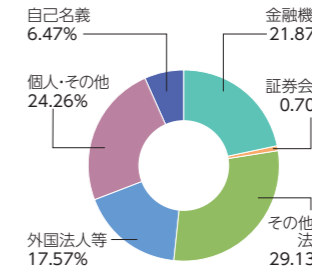
発行可能株式総数 160,000,000株
発行済株式総数 50,400,000株
当期末株主数 51,385名

【大株主】

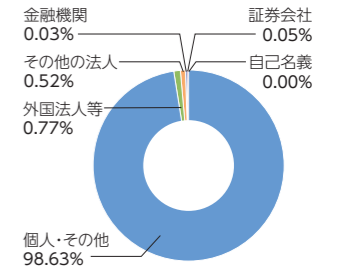
株主名	株式数(株)	持株比率(%)
サカタイムズ株式会社	10,812,000	21.45
日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	3,639,800	7.22
(有)フォーティ・シックス	2,400,000	4.76
りそな銀行	2,170,800	4.31
三井住友銀行	2,160,000	4.29
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	1,180,038	2.34
一般財団法人村井シークス財団	1,040,000	2.06
日本カストディ銀行(信託口4)	946,100	1.88
日本カストディ銀行(信託口)	908,100	1.80
三菱UFJ銀行	720,000	1.43

※上記のほか当社所有の自己株式3,262,347株(6.47%)があります。

●所有者別所有株式数



●所有者別株主数



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
基準日 定時株主総会 毎年12月31日
期末配当金 毎年12月31日
中間配当金 毎年6月30日
そのほか必要のあるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所 大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行事務センター

(電話照会先) ☎0120-782-031 (インターネットホームページ) https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

公告方法 当社のホームページに掲載します。 https://www.six.co.jp/ir/notice/

単元株式数 100株
上場取引所 東京証券取引所プライム市場
証券コード 7613

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
●証券会社に口座を開設されている株主様
口座のある証券会社宛にご照会をお願いいたします。
●証券会社に口座を開設されていない株主様
株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といたします。)を開設しております。上記の電話照会先にご照会をお願いいたします。